



新たにモンゴル、ミャンマー人材投入

早ければ、この五月の連休明けにもモンゴルから十人、ミャンマーから十人、フィリピンから四人の外国人介護人材を受け入れることになりました。これまで外国人財は主にベトナム人材に頼っていましたが、新たに、これらの国が加わり、国際色豊かになります。現場の研修、学習を通じて一日も早く一人前の職員となるよう成長をうながします。恒常的に人手不足の介護業界に一役を買ってもらいます。



社長の部屋

株式会社 悠遊社 代表取締役 寺河 駿

代表取締役社長 寺河 駿



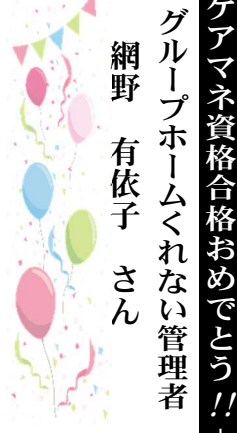
介護福祉士合格おめでとう!!
昨年の十二月末に介護福祉士の受験資格を得て、本年一月末に国家試験に望んだ一三名の皆さんが揃って合格されました。合格された皆さんは次のとおりです。(敬称略)

- 合格おめでとう!!**
- 弓山 亨
 - 橋本 鳳皇雅
 - 片岡 雄貴
 - 長谷川 理江
 - 西川 香織
 - ファン ティゴック フェン
 - ファン ティダオ
 - グエン ティハン
 - フナム ティタオ
 - レー ティフエン チャン
 - ファンクオックズン
 - チャン ティヒエン
 - チュイ ティタオ



ケアマネ資格合格おめでとう!!
グループホームくれない管理者

網野 有依子 さん



介護福祉士は、高齢者や障がい者など、様々な方々の生活を支えるために必要な資格で、資格を持つことは、社会に貢献することにつながります。皆さんの努力と情熱が実を結んだ証で、責任と使命感を持ち、人々の笑顔と幸せのために、全力で取り組んでくださることを願っております。

新卒入社式

四月三日に悠遊社本社にて入社式が行われました。人生の新たな一歩を踏み出す皆さん、入社おめでとうございます!



悠遊社の一員として、新しい環境で働くことになった皆さん、新たな挑戦や学びが待っています。チャレンジの精神とポジティブな姿勢で取り組んでいくことで、成長と成功につながるでしょう。



社員一同、全力でサポートしていきますので、安心して仕事に取り組んでいただければと思います。改めて、入社おめでとうございます!

新入社員紹介
令和五年三月末までに入社した皆さんをご紹介します。(氏名・事業所・職務・コメント)


ダオ・ティ・ツイ・ガイ
GHくれない
介護職員
一生懸命頑張ります!


高橋 直美
GHくれない
介護職員
笑顔で頑張りたい


杉本 美樹
デイはなび
介護職員
ご利用者様と元気で明るく一生懸命頑張ります!

BCP研修 自然災害編

災害でも感染症と同じく、緊急事態に備えた企業や組織の業務継続計画が必要となります。災害には、天災や事故などの予測不能な要素が含まれますが、それらのリスクを最小限に抑え、組織の生産性を維持するための戦略的な計画で、具体的には、災害が発生した際に業務を継続するための手順や体制、人員の配置、通信・情報システムなどの維持、物資や設備の確保などを明確に定め、それを実施することを目的としています。

事業継続計画

Business Continuity Plan



災害は予測不可能なものであり、いつ起こるか分かりません。しかし、BCPを策定し、実行することで、被害を最小限に抑え、生命や財産を守ることができます。災害に対する備えは、組織や個人の安全を確保するために必要不可欠です。

感染症・自然災害の研修動画を全社共有の「BCPフォルダ」にリンクボタンを置いていきますのでご利用ください。

五月誕生日職員

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

あすなる北内チヨの里 藤本和子 / GHイーデルワイズ 山崎 純子 / イー東 雄太 / 有料エーデルワイズ 靖子 / チャンティス 竹内 / GHくれない 網野 有依子 / スマイルデイ 川上 蘭 / 永易 淳志 / GHたんぼぼ 尾崎 知恵 / 萩田 真弓 / 木村 優太 / 有料よろこび 平岡 秀和 / 中川 隆詞 / デイ花ぜん 越智 茂登実 / 久保 暁士 / 住んで民家近見 黒岩 真澄 / 大西 幸 / 阿部 寧寧 / 小規模ゆうゆう 岡田 繁 / サ高住ゆうゆう 高松 多田 峰子 / デイゆうの季節 矢野 真美 / デイはなび 矢野 奈津希 / GH新町 森 實 / 香織 / GH重信の郷 長井 美恵子 / ゆうゆう春日 吉岡 海美 / デイゆうゆう 西川 貴章 / 松山居宅 鈴木 真由美 / 有料ゆうゆう 久明日香 / 松尾 亜希子 / 障害ゆうゆう 鴨川 神崎 泉 / 障害ゆうゆう 高岡 野本 量太 / 障害ゆうゆう 余戸 西谷 久子 / サ高住新居浜 伊東 拓海 / 上野 洋子 / 新規事業 フナム バン チェン / 伊藤 ゆか子 / 東石井訪問 阿南 みか / 小規模泉川 瀬谷 繁 幸 / 総務課 岡田 美智子 / 岡崎 幸子 / サ高住ゆうゆう 大洲 ルオン / ゴック ビエン / デイゆうゆう 大洲 富永 元氣 / 岡本 佳祐 / サ高住ゆうゆう 西条 杉野 美根子 / 武田 千晴 / デイきて民家 山口 謙 / 小規模行って民家 長井 佳美 / 清水 ともみ / 東予訪問 黒河 千秋 / デイ 寧音 井上 憲治 / GH優 瑠里 大家 光人 / サ高住ゆうゆう 北条 ちゃん / ハイリ / デイ花へんろ 吉村 美 来 / GH優輝 泉 三男 / 中野 浩一 / 高松ブロック長 工藤 輝美 / 出向 ゴック フェン ティ 佐藤 久美 / 子 東予西ブロック長 莖田 真子 / 南予ブロック長 角田 千津子 / 訪問看護事業部長 加地 則夫



載せてほしい写真、企画など、ご意見ありましたらお気軽にお送りください。パソコンでも携帯からでも送れます。

庭の桜が見事に咲いてくれました!
淡く優しくどこか儚げですが
生命の息吹を感じます。 精一杯
杯花を咲かせているさまはまぶ
しいほどです。



青く澄み渡る空の下、満開の
桜の下で厨房さんが作ってくれ
たお弁当を食べました。皆笑顔
で美味しいと喜んでくださりま
した。



コロナ禍でイベントがなかなか
できなかったこともあり、今
回お楽しみ会を開催しました。



大正琴の演奏や歌や踊りを楽し
んでいただけました。



大正琴を習っていた入居者様
がいらつしやり、涙を流して喜
び、私も演奏がしたいと言われ
たので演奏していただくと職員
より上手に演奏されていまし
た。さすが年の功ですね(笑)

私が医療・介護の仕事に進ん
だ理由は、「人と関わるのが好
き」だから。その気持ちは今も
変わっていないのですが、今の
認知症対応型デイで仕事をはじ
め、最近になって、その「好
き」が何なのかなあ...と少し気
づいたことがあります。



私たちの仕事は、ご利用者様
の支援をすること。それは、ま
ず「声かけ」と一言で言っても
簡単ではなく、私たちの声かけ
一つがご利用者様の気持ちにも
大きく影響します。特に感情が
マイナスにシフトしやすい方、
怒りや不安を持ちやすい方に
は、「今日はどんな風に声かけし
ようかな」と、常に頭の中でグ
ルグル考えてから関わっていま
す。毎日、時間帯や周りの様
子、天候などで、体調やお気持
ちがめまぐるしく変化している
認知症のご利用者様。その方に
合った、その時のご様子に合っ
た声かけは、とても大切です。
「大切」といっても、何を大
切にするか。たくさんの方と関
わる中で私が最近気付いたの
は、その方への自分の気持ち
を、「言葉」にして「声かけ」す
ることです。

例えば、「お食事
前のおトイレに行
かれませんか？」
の声かけ。ゆっ
くり休まれてい
るときに急にそ
んなこと言われても：私だつて
行きたくないかもしれない。
『行きたくない!』この状況だ
け見れば、「トイレ拒否です。
そうではなく、「○○さん、今日
は少し寒いですね。朝からおト
イレにいかれてないので、今か
らさつとおトイレに行つて、暖
かい部屋で私とごはん食べませ
んか?」と、その方をよく見て



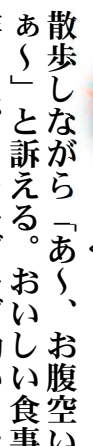
知り、声をかけると、「そうだ
ね、トイレ行つところか。あな
たもお腹すいたの?」と私の心
配までして下さり、しぶしぶな
ることがあります。ご利用者様
も私にもつこりの瞬間です。
ここで、はじめ
の「人と関わる
のが好き」に戻
りますが、私の
「好き」は、人
を知って関わっ
て、このにつこ
りの瞬間が好き
なのかなあ...
と、なんとなく考えています。

これからも、
その人への思い
を「言葉」にし
た声かけをしな
がら、ご利用者
様が気持ちよく過ごせる環境づ
くりにも少しでもお役に立てば
...と思います。



とつてもお元気な九七歳のT
さん。一番の楽しみは食べるこ
と。首をながあくして厨房
を見ながら「何でもええきん、
早よ、美味しいもの食べさせ
て」と。「何が食べたい?」とお
聞きすると、「何でも
ええきん、美味
しいもの」と。
チラシを見なが
ら、「これ、美味
しげななあ。」
と笑顔でつぶや
く。

散歩しながら「あ、お腹空い
あ」と訴える。おいしい食事
作りに、口をモグモグ動かしな
がら、匂のさやえんどうのサヤ
を手際よくとって下さるTさん
の姿に癒しを感じる皆さんで
す。美味しいものをたくさん召
し上がられ、いつまでもお元氣
でいてください。と願う日々
です。



紅葉の里ではホーム周辺や地
元の桜の名所に出かけました。



天候に恵まれ、満開の桜を見上
げたご利用者様の顔はこのうえ
なく嬉しそうで幸せそうな表情
をされていました。



ゆうゆう新聞五月号は、会社
の行事、取り組みのほか、入居
者の皆様を取り組んでいる様々
な活動や、施設内のイベント
や、地域へのお出かけなどの記
事を、ご担当の各施設協力のも
と掲載しております。

当新聞は一日までの原稿の
受け取りのあと、構成と掲載場
所の調整、必要なイラストや写
真の準備を経て、ゲラ刷りの
後、社長にご確認いただき、社
長の部署の記事を作成してい
だき仕上げております。原稿
が一日までに集まらないと時
間がどんどん月末に押しきて
毎月一日の発行が難しくなっ
てきます。新聞は社内だけでな
くホームページやフェイスブッ
クを通じて社外の方にも閲覧
いただいておりますので、ご理
解の上、締め切りの厳守をお願い
いたします。

さて、今年三月以降、暖か
く桜の時期も一瞬のような気が
しました。
四月末は肌寒
い日もあり、
体調を崩される
方も多いのでは
ないかと思いま
すが、ぜひ自分
の健康管理も見
つめ直してみ
てください。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南
二、二四、三十八
電話 〇八九九六五、一九九〇
連絡先 koho@yuyusa.co.jp
配布 毎月一日発行